

生徒会で考えるSDGs

羽曳野市議会議場を舞台に、市立中学校・義務教育学校の生徒会が集まり生徒会交流会が行われました。

「各校の生徒会でできるSDGsの取組み」をテーマとし、各校での生徒会の特色ある取組みが発表され、グループ協議では活発に意見が交わされました。普段ではなかなか経験できない、貴重な時間を過ごすことができました。



みんなおいでよ ようちえん

「令和4年度園児募集ポスター」に麻野琳心さん（駒ヶ谷幼稚園5歳児）の作品が選ばれました。

「みんなが幼稚園に行きたくるように、お花がいっぱい咲いている楽しい幼稚園」を描いてくれました。



笑顔いっぱい！花いっぱい！

10月24日(日)、羽曳野市緑の少年団が高鷲駅の北・南側ロータリーにパンジーを植え、駅前が色とりどりの花でいっぱいになりました。



百歳花束の贈呈

10月11日(月)・13日(水)に、山入端市長が市内在住の百歳を迎えられる4人の方々を訪問し、花束を贈呈しました。これからもお元気で健康な日々をお過ごしになりますようお祈りいたします。※訪問に際しては、手指消毒や感染防止対策を徹底しています。



寺岡 時子 様



和田 梅子 様



新熊 八重子 様



音野 シゲノ 様

コスモスの摘み取りを行いました

10月23日(土)、応神天皇陵古墳外濠外堤のコスモス畑で、花の摘み取りを実施しました。

現地では古市古墳群などのパネル展示や、コスモスの写真をあしらった缶バッジの配布、キッチンカーの出店など、盛りだくさんな内容でした。



災害時における協定を締結

羽曳野市は、株式会社 延田エンタープライズと「浸水時における緊急一時避難協力施設としての使用に関する協定」を締結しました。協定内容は、「緊急一時避難協力施設としての立体駐車場の使用」で、場所は、「123+N 羽曳野店・天然温泉延羽の湯本店羽曳野」の立体駐車場となります。

河川氾濫や台風による浸水などが発生する前に安全な場所（指定避難所など）に避難していただくことが基本です。

この協定は、逃げ遅れや生命にかかわる切迫した危険にさらされた場合の一時的な避難場所の確保を目的として締結したものです。



歴史図書の寄贈

10月18日(月)、西川東部区町会様より「西川(村)の土地と歴史—大阪府羽曳野市高鷲・恵我之荘—」を教育委員会、高鷲校区の小中学校などに寄贈いただきました。



発行にあたっては西川東部区町会が中心となり、四天王寺大学で教鞭をとられていた川内眷三氏と共に編集されました。西川で初めての歴史書との事で、後世に伝えていくことができればとの思いを込めて頂いております。

絵本の寄贈

10月21日(木)、河内こんだハニワの里 大蔵屋(大蔵印刷工業株式会社)様より「はにわくん(まつながもえさん作)」の絵本を寄贈いただきました。



『子どもたちに、ハニワや古墳を知って、親しみをもってもらいたい』という思いから、市内の公立、私立の保育園・幼稚園・こども園にも寄贈されました。